

いっぱい考え なんでも本気 いつでもチャレンジ 稲井っ子

籠峰山



着地点 元気のよいあいさつがかわされ、笑顔とキラキラ言葉にあふれる学校
学校HP

<http://www.city.ishinomaki.lg.jp/school/20301900/index.html>HP

学校だより

石巻市立稲井小学校

校長 高砂 宏之

(文責 教頭 石川裕一)

令和5年12月22日(金)
No.10

「江戸川コナン」

校長 高砂 宏之

私は松尾芭蕉の「奥の細道」が好きです。中学校2年生か3年生の時に国語の授業で「奥の細道」の学習をしました。この奥の細道の旅で芭蕉が石巻に来たのも興味を持った理由の一つですが、人生を旅に例える感性や古典に大変詳しい点などが好きになった理由です。芭蕉が訪れた県内の史跡（岩沼、名取、仙台、多賀城、塩釜、松島、石巻、登米、岩出山、鳴子）はもちろんのこと、福島の白河の関、岩手の平泉、山形の山寺・酒田、秋田の象潟などを訪ねました。これだけでは足りずに、芭蕉が奥の細道の旅に出発する前に住んでいた、東京の深川も訪れました。芭蕉の記念館になっていました。また、芭蕉が亡くなった大阪まで出かけて行きました。何か記念館にでもなっているかと思ったら、道路になっており、中央分離帯に芭蕉が亡くなった地であることを示す標柱がひっそりと建っているだけでした。去年は滋賀県にある芭蕉のお墓にも行ってきました。（右の写真）



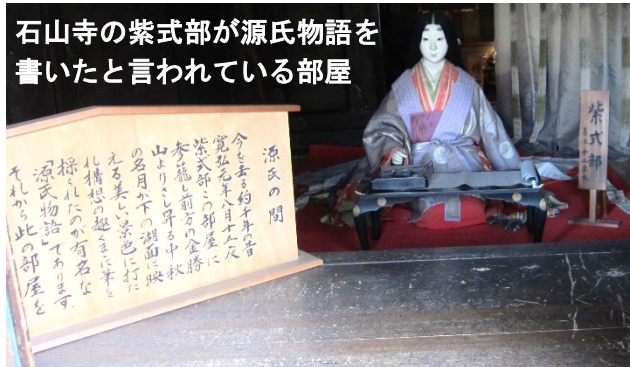
私が小学校時代に熱中したのは、江戸川乱歩（えどがわらんぽ）の「怪人二十面相」に始まる少年探偵団シリーズです。名探偵明智小五郎や小林少年らの活躍にわくわくしたものです。このシリーズを全巻読んでしまった（確か40巻くらいはあったと思いますが）後は、イギリスの推理小説家コナン・ドイルの「シャーロックホームズ」シリーズにはまりました。このシリーズも20巻くらいあったかと思いますが。このシリーズも全部読んでしまったので、次はフランスの推理小説家モーリス・ルブランの「怪盗アルセーヌ・ルパン」シリーズに熱中しました。20巻くらいあったと思いますが全部読破しました。アニメの「名探偵コナン君」の名前：江戸川コナンは、江戸川乱歩とコナン・ドイルからつけられています。ちなみに、江戸川乱歩というペンネームも、実はアメリカの作家、エドガー・アラン・ポーからもじってつけられています。

大人になってから好んで読んでいたのは、司馬遼太郎の本です。フィクションの部分もあるのですが、莫大な資料に基づいて詳しく調べられており、歴史上の人物が生き生きと描写されています。「竜馬がゆく」「坂の上の雲」「翔ぶが如く」他たくさんの作品を読みました。どんなところで執筆していたのか見たいと思い、大阪に行ったときに、司馬遼太郎記念館を訪ねました。残念ながら休館日でした。（右の写真）



10数年ほど前に、高校3年生の時の担任の先生から本をいただきました。石田善政先生といいます。私が担任していただいたのは石巻高校時代ですが、先生は最終的に仙台東高校の校長先生で退職されました。国語の先生でした。平安時代に紫式部が書いた「源氏物語」について研究されていました（来年度のNHK大河ドラマ「光る君へ」のもとになっている物語）。退職された後も精力的に研究されており、源氏物語が書かれてから1000年が経ったのを記念して、源氏物語の「光源氏と女君」についての本を出版されました。フリーアナウンサーの渡辺祥子さ

んが豪華客船「飛鳥Ⅱ」の船内で朗読する源氏語りの草稿をまとめたとのことでした。石田先生には、私が高校 3 年生の時にひどく足を捻挫した時に、1 週間高校まで送っていただきました（同じ町内に住んでいたの）。恩義のある私は、ご本を読んで感想を送らなくては、と思いました。そこでふと気づきました。私は源氏物語の有名な冒頭部分「いづれの御時にか、女御更衣、あまたさぶらひ給ひける中に、いとやむごとなき際にはあらぬがすぐれてときめき給ふありけり」しか読んでことが無いということに。これはまずい。源氏物語を読んだこともなく先生の本を読んでも、まともな感想は書けないと思い、まず、源氏物語を読むことにしました。早速古本屋に行き、与謝野晶子 訳の源氏物語を購入してきました。中身も見ずに、この本の厚さからすれば 2 週間、長くても 3 週間あれば読み終わると予想をしました。本を開いてびっくり、1 ページが 2 段に分かれており細かい字でびっしりと書かれていました。しかも訳者は「みだれ髪」で有名な明治生まれの与謝野晶子です。



現代訳とはいいいながら、かなり古い表現もあります。また、宮殿内の部屋の名前、様々な調度品や装束、様々な色の名前などなかなか理解するのが大変でした。何よりも大変だったのは、登場人物の呼び方が、官位が昇進するにつれて変わるので、どの人が確認するのが大変でした。広辞苑を引きながら、高校の国語の資料集を引きながら読み進めなくてははいけませんでした。すらすら読めた日で 1 日 10 ページくらい。進まないときは 1 日 1～2 ページということもありました。第 1 巻「桐壺」から第 54 巻「夢の浮橋」まで読み終えるのに 1 年半もかかってしまいました。最初から最後まで読み終えて思いました。よくこの話を 1000 年も前に書いたものだ。現代的な倫理感覚ではいかなものかなと思う部分はありますが、よくぞこれだけ人間心理を巧みに表現できたものだ。まさしくこれは日本文学の最高傑作だと感じました。石田先生には与謝野晶子 訳で源氏物語を読んだことと、石田先生からいただいた本の感想(どんなことを書いたのか覚えていないのですが)を送りました。すると先生から、返事が来て、『与謝野晶子 訳は難しいんだよね。瀬戸内寂聴 訳は読みやすいよ。』とのことでした。それからもう一度瀬戸内寂聴 訳で源氏物語を読むことになってしまいました。昨年滋賀県に行き、紫式部が源氏物語を書いた場所といわれている、石山寺に行ってきました。現在は国宝に指定されています。

長年児童の指導に携わってきて感じるのは読書量と学力の関係です。さほど勉強しているように見えない子で大変学力の高い子がこれまで結構いました。それらの子は「読書量がずば抜けている」という共通点がありました。児童にはお話ししましたが、冬休み中ぜひゲームやメディア視聴の時間を減らし、読書をしてほしいなと思っています。ご協力お願いいたします。

1 月の行事

1 日(月)元旦 冬季休業日～8 日
8 日(月)成人の日
9 日(火)3 学期始業式、全校 4 時間授業
弁当、給食なし
10 日(水)委員会活動
11 日(木)PTA 教養部会 18:30
16 日(火)校内書初め展～19 日、SC 来校
17 日(水)自由参観、祖父母参観(2 校時)

19 日(木)4 年出前講座しょうゆ
23 日(火)SC 来校
24 日(水)音楽集会
26 日(金)縦割り活動
29 日(月)6 年 6 時間授業、代表委員会
6 年中学校訪問
30 日(火)SC 来校
31 日(水)委員会活動

稲井小学校 0225-91-2114
冬休み中緊急連絡先 070-1306-4198
緊急の場合のみお願いします。

たくさんご協力いただきありがとうございました。どうぞよいお年をお迎えください。